

長崎新聞

県産紙宣言。
12 
おかげさまで 創刊120周年

発行所
長崎新聞社
〒852-8601
長崎市茂里町3-1


電子号外



国内初の感染確認 新型インフルエンザ

大阪の高校生ら3人

カナダ留学 米経由で成田着

厚生労働省は9日、成田空港で国内初の新型インフルエンザ感染者が確認されたと発表した。大阪府在住の男子高校生2人と四十代の男性教諭の計3人で、4月末からカナダのオークビルに短期留学で滞在し、8日に米デトロイトから成田に到着した。

3人は到着後の機内検査で感染の疑いが判明、感染症指定医療機関の成田赤十字病院（千葉県成田市）に搬送、隔離された。国立感染症研究所の検査の結果、新型ウイルスに陽性反応を示し、感染が確定した。入国前の検疫の段階ながら、日本で感染者が確認されたのは初めて。

麻生太郎首相は「検疫の段階で対処したもので、国内で発生した場合には当たらない」としているが、新型インフルエンザが日本でも広がる事態が迫っていることが浮き彫りになった形だ。



新型インフルエンザ感染が確認された3人が搬送された成田赤十字病院
11日午前8時10分、千葉県成田市

詳しくは
10日付の
長崎新聞で
購読申し込み
0120-374673
HP 龍~なが
www.nagasaki-np.co.jp

厚生労働省によると、男子高校生ら3人は、8日午後4時半ごろ、デトロイト発のノースウエスト便で成田空港に到着。発熱やせきなどの症状があるという。簡易検査でA型インフルエンザの陽性反応が出たため、感染研などで詳しく調べていた。短期留学には、感染が確認された高校生や教諭を含め計36人が参加していた。同機には乗客乗員計410人が搭乗。うち同行の高校関係者を含む49人が待機している。日本人の新型感染は、8日に明らかになった米国イリノイ州シカゴ在住の男児（6つ）が初。今回の3人が確認されたことで計4人となった。